

令和7年度 小学部 3年（ⅡC課程） 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
105	絵本	国語担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができる。（小1段階） （思判表力）言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができる。（小1段階） （学・人）言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	18	（知及技） 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることができる。（知・技ア（ア）） （思判表力） 身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。（思・判Aイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） 名前を呼ばれて顔をあげる等、呼びかけや話しかけに気付いている。 （思・判・表） 名前を呼ばれたら、表情や身振り、言葉で返事をしようとしている。 （主学） 呼名している声に興味を示したり、友達の様子に目を向けたりしながら活動に参加しようとしている。	【A聞くこと・話すこと】 「げんきしらべをしよう」 ・出席確認（呼名）	「げんきしらべをしよう」 ・お返事歌に合わせて、教師から呼名や元気確認の呼びかけをもらい、自分なりの方法で返事をする。
	15	（知及技） 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。（知・技イ（エ）） （思判表力） 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。（思・判Cア） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） 話し手や絵本に注目している。 （思・判・表） 言葉の響きを聞いたり絵本を見たりして、言葉の楽しさに触れたり、言葉のもつ意味に気付こうとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【C読むこと】 「絵本の世界を楽しもう」 ・季節の絵本 ・おーいかばくん ・1, 2, 3どうぶつえんへ ・大型絵本 等	「絵本の世界を楽しもう」 ・絵本やペープサート、パネルシアターをに注目する。 ・五感で絵本の世界を体験する。 ・動物の鳴き声や乗り物のサイレンの音など様々な生活音を聞いて話し手に注目する。 ・教師の言葉かけを聞いて話し手に注目する。 ・絵本等に興味を示し、見たり、追視したり、手を伸ばして触れたりする。
	3	（知及技） いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。（知・技イ（ウ）㊦） （思判表力） ・文字に興味を持ち、書こうとすることができる。（思・判Bイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） いろいろな筆記用具を握ろうとしている。 （思・判・表） 手指を自由に動かして自分なりに表現しようとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【B書くこと】 「暑中見舞いを書こう」	「暑中見舞いを書こう」 ・教師と一緒に筆記用具を握る。 ・筆記用具をもって自由に表現する。 ・教師の支援を受けながら、文字を書く。
2学期	20	（知及技） 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることができる。（知・技ア（ア）） （思判表力） 身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。（思・判Aイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） 名前を呼ばれて顔をあげる等、呼びかけや話しかけに気付いている。 （思・判・表） 名前を呼ばれたら、表情や身振り、言葉で返事をしようとしている。 （主学） 呼名している声に興味を示したり、友達の様子に目を向けたりしながら活動に参加しようとしている。	【A聞くこと・話すこと】 「げんきしらべをしよう」 ・出席確認（呼名）	「げんきしらべをしよう」 ・お返事歌に合わせて、教師から呼名や元気確認の呼びかけをもらい、自分なりの方法で返事をする。
	20	（知及技） 昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむことができる。（知・技イ（ア）） （思判表力） 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。（思・判Cア） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） 話し手や絵本に注目している。 （思・判・表） 言葉の響きを聞いたり絵本を見たりして、言葉の楽しさに触れたり、言葉のもつ意味に気付こうとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【C読むこと】 「昔話やわらべうたに親しもう」 ・おむすびころりん等 ・げんこつやまのためきさん等	「昔話やわらべうたに親しもう」 ・絵本やペープサート、パネルシアターをに注目する。 ・独特な語り口調や言い回し等、様々な言葉の響きやリズムを感じる。 ・わらべうたを聞いて、教師や友達と身体を動かして遊びながら言葉に親しむ。

3 学 期	2	（知及技） いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。（知・技イ（ウ）㊦） （思判表力） 文字に興味を持ち、書こうとすることができる。（思・判Bイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） いろいろな筆記用具を握ろうとしている。 （思・判・表） 手指を自由に動かして自分なりに表現しようとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【B書くこと】 「年賀状を書こう」	「年賀状を書こう」 ・教師と一緒に筆記用具を握る。 ・筆記用具をもって自由に表現する。 ・教師の支援を受けながら、文字を書く。
	15	（知及技） 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを知ることができる。（知・技A（ア）） （思判表力） 身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすることができる。（思・判Aイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） 名前を呼ばれて顔をあげる等、呼びかけや話し掛けに気付いている。 （思・判・表） 名前を呼ばれたら、表情や身振り、言葉で返事をしようとしている。 （主学） 呼名している声に興味を示したり、友達の様子に目を向けたりしながら活動に参加している。	【A聞くこと・話すこと】 「げんきしらべをしよう」 ・出席確認（呼名）	「げんきしらべをしよう」 ・お返事歌に合わせて、教師から呼名や元気確認の呼びかけをしてもらい、自分なりの方法で返事をする。
	10	（知及技） 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつことができる。（知・技イ（工）） （思判表力） 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目することができる。（思・判Cア） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） 話し手や絵本に注目している。 （思・判・表） 言葉の響きを聞いたり絵本を見たりして、言葉の楽しさに触れたり、言葉のもつ意味に気付こうとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【C読むこと】 「絵本の世界を楽しもう」 ・季節の絵本 ・へんしんトンネル等	「絵本の世界を楽しもう」 ・絵本やペープサート、パネルシアターをに注目する。 ・五感で絵本の世界を体験する。 ・様子をあらわす言葉（擬音語・擬態語）等を聞いて話し手に注目する。
	2	（知及技） いろいろな筆記用具に触れ、書くことを知ることができる。（知・技イ（ウ）㊦） （思判表力） 文字に興味を持ち、書こうとすることができる。（思・判Bイ） （学・人） 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。（小1段階）	（知・技） いろいろな筆記用具を握ろうとしている。 （思・判・表） 手指を自由に動かして自分なりに表現しようとしている。 （主学） 絵本教材や話し手との関わりに興味を示して活動に参加している。	【B書くこと】 「筆と墨で書いてみよう」 ・書き初め	「筆と墨で書いてみよう」 ・教師と一緒に筆を握る。 ・筆をもって自由に表現する。 ・教師の支援を受けながら、文字を書く。
留意 点 引継 ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱc） 算数科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
80		算数科担当3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)身の回りの数量や図形などについて、基礎的、基本的な概念や性質に気付く力を身につけることができる。(小・1段階) (思判表力)身の回りの事象の中から基礎的・基本的な数量や図形などに気付き、関心をもって学ぼうとする力を養う。(小・1段階) (学・人)数学的活動の楽しさを感じ、興味関心をもって取り組もうとする態度を養う。(小・1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	10	【A 数量の基礎】 (知及技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(A数量の基礎ア(ア)㉞) (思判表力)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(A数量の基礎ア(イ)㉞) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)具体物の有無に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【A 数量の基礎】 単元1：「ある・ない(自分の名前カードに気付こう)」 単元2：「ある・ない(感触遊び、季節の制作、スヌーズレン、野菜の収穫 等)」 単元3：「ある・ない(パネルシアター 等)」	【A 数量の基礎】 ・出席確認では、提示された児童の写真カードに気づき、触ったり、取ったり、見たりする。呼名に応じた後、児童の名前カードをボードに貼る活動に取り組み、具体物の有無に気付く。 ・触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚などの諸感覚を働かせ、対象物に意識を向ける。(教師は「ヌルヌルするね」「冷たいね」等の言葉かけをし、児童の表情や体の動き等の表出を促す。) ・パネルシアターに出てくるキャラクターや動物、果物などの具体物に気づき、触ったり、取ったり、見たりする。
	10	【B 数と計算】 (知及技)ものの有無に気付くことができる。(B数と計算ア(ア)㉞) (思判表力)数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付くことができる。(B数と計算ア(イ)㉞) (学・人)数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(B数と計算ウ)	【B 数と計算】 (知及技)ものの有無に気付いている。 (思判表力)数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付いている。 (主学)数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【B 数と計算】 単元1：「(絵本「はらぺこあおむし」「123どうぶつえん」、パネルシアター「すうじのうた」等)」	【B 数と計算】 ・親しみのある絵本やパネルシアターを見て、数字に関心をもつようにする。歌付きの絵本やパネルシアター等で、リズムのつて、楽しく数を覚えたり、数えたりする。 ・触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚などの諸感覚を働かせ、興味をもって活動に取り組む。
	8	【C 図形】 (知及技)形を観点に区別することができる。(C図形ア(ア)㉞) (思判表力)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えることができる。(C図形ア(イ)㉞) (学・人)形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(C図形ウ)	【C 図形】 (知・技)形に注目し、同じ形であること、違う形であることに気づいている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物の形を捉えている。 (主学)形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【C 図形】 単元1：「かたちを、つくりましょう(手、足の形を写し取ってみよう)」 単元2：「かたちを、つくりましょう(ねんどで形をつくろう。クッキー作り 等)」	【C 図形】 ・絵の具を掌や足裏に塗り、模造紙に押しつけて手形、足形を写し作る。教師と一緒に、できた作品と手足を再度重ねて、同じ形であることに注目したり、友達の手形、足形と違いを比べたりする。 ・ねんどに手を押しつけて手の形を作ったり、いろんな物を押しつけて形を写しとる。教師と一緒にできた作品に再度、手を重ねたり、物を重ねたりすることで、同じ形であることの気づいたり形への関心が持てるようにする。型抜きを使う場合も同様に作品を再度、型に通すことで同じ形であることに気づく。また、ねんどを丸めたり、ひも状に伸ばしたりして形に関心を促し、同じ物を作ったり、できた形を並べたりして形を比較する活動を行う。調理学習でクッキー作りを行って
2学期	10	【A 数量の基礎】 (知及技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(A数量の基礎ア(ア)㉞) (思判表力)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(A数量の基礎ア(イ)㉞) (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技)具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表)対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学)具体物の有無に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【A 数量の基礎】 単元1：「ある・ない(自分の名前カードに気付こう)」 単元2：「ある・ない(感触遊び、季節の制作、スヌーズレン、野菜の収穫 等)」 単元3：「ある・ない(パネルシアター 等)」	【A 数量の基礎】 ・出席確認では、提示された児童の写真カードに気づき、触ったり、取ったり、見たりする。呼名に応じた後、児童の名前カードをボードに貼る活動に取り組み、具体物の有無に気付く。 ・触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚などの諸感覚を働かせ、対象物に意識を向ける。(教師は「ヌルヌルするね」「冷たいね」等の言葉かけをし、児童の表情や体の動き等の表出を促す。) ・パネルシアターに出てくるキャラクターや動物、果物などの具体物に気づき、触た

2 学 期	6	【A 数量の基礎】 (知及技) 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすることができる。(A数量の基礎ア (ア) ㊦) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(A数量の基礎ア (イ) ㊦) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技) 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【A 数量の基礎】 単元1:「見つけよう(隠されたものを探す)」 単元2:「見つけよう・取ってみよう(特定のものに着目する)」	【A 数量の基礎】 いないいないばあ遊び ・教師が手や布で顔を覆い「ばあ!」の合図で隠されたものが出てくることを楽しむ。 ・教師の顔を覆っている手や布を自分で取って、隠されたものを見つける。 おもちゃ探し ・目の前で隠されたおもちゃを探す。(教師が布で隠し、布を取るなどして探す) 好きなものを見る・取る ・いくつかの玩具の中から、好きな玩具を見たり、触れたり、取り上げたりする。 指示されたものを見る・取る ・名称を聞き、そのものを見たり、触れたり、取り上げたりする。
	10	【B 数と計算】 (知及技) ものの有無に気付くことができる。(B数と計算ア (ア) ㊦) (思判表力) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付くことができる。(B数と計算ア (イ) ㊦) (学・人) 数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(B数と計算ウ)	【B 数と計算】 (知及技) ものの有無に気付いている。 (思判表力) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付いている。 (主学) 数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【B 数と計算】 (知及技) ものの有無に気付いている。 (玉入れ、的当て等)」 単元1:「ある、ない(玉入れ、的当て等)」 単元2:「おなじ、ちがう(大きい・小さい)」 単元3:「おなじ、ちがう(多い・少ない)」 単元4:「おなじ、ちがう(長い・短い)」	【B 数と計算】 ・玉入れの得点を数える際に、玉を籠から取り出し、目の前から具体物が無くなる活動を見たり、教師と一緒に操作したりすることで、具体物の有無に気づく。(教師は空の籠を児童に見せ「ないね」等の言葉かけをし、具体物の有無を意識させる。) ・同質で大きさが異なる物(風船やボール、収穫した野菜等)を見たり、実際に触ったりして、大きさの違いを体感する。「大きい」「小さい」などの言葉に触れる。 ・同じ形の容器に入った量の異なる物を見たり、実際にジュースなどを入れたりして、量の違いを体感する。「多いね」「少ないね」などの言葉に触れる。(調理学習、給食時間) ・同質で長さが異なる物(鉛筆や紐など)を見たり、実際に触ったりして、長さの違いを体感する。「長い」「短い」などの言葉に触れる。 ・同じ大きさで重さが異なる物を教師と一緒に持ち、重さの違いを体感する。「重い」「軽い」などの言葉に触れる。
	6	【D 測定】 (知及技) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別することができる。(D測定ア (ア) ㊦) (思判表力) 大小や多少等で区別することに関心を持ち、違いを表現することができる。(D測定ア (イ) ㊦) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(D測定ウ)	【D 測定】 (知・技) 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別している。 (思・判・表) 大小や多少等で区別することに関心を持ち、違いを体験し、表現している。 (主学) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【D 測定】 単元1:「おなじ、ちがう(大きい・小さい)」 単元2:「おなじ、ちがう(多い・少ない)」 単元3:「おなじ、ちがう(長い・短い)」 単元4:「おなじ、ちがう(重い・軽い)」	【D 測定】 ・同質で大きさが異なる物(風船やボール、収穫した野菜等)を見たり、実際に触ったりして、大きさの違いを体感する。「大きい」「小さい」などの言葉に触れる。 ・同じ形の容器に入った量の異なる物を見たり、実際にジュースなどを入れたりして、量の違いを体感する。「多いね」「少ないね」などの言葉に触れる。(調理学習、給食時間) ・同質で長さが異なる物(鉛筆や紐など)を見たり、実際に触ったりして、長さの違いを体感する。「長い」「短い」などの言葉に触れる。 ・同じ大きさで重さが異なる物を教師と一緒に持ち、重さの違いを体感する。「重い」「軽い」などの言葉に触れる。
3 学 期	8	【A 数量の基礎】 (知及技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすることができる。(A数量の基礎ア (ア) ㊦) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えることができる。(A数量の基礎ア (イ) ㊦) (学・人) 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(A数量の基礎ウ)	【A 数量の基礎】 (知・技) 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりしている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えている。 (主学) 具体物の有無に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【A 数量の基礎】 単元1:「ある・ない(自分の名前カードに気付こう)」 単元2:「ある・ない(感触遊び、季節の制作、スノーズレン、野菜の収穫等)」 単元3:「ある・ない(パネルシアター等)」	【A 数量の基礎】 ・出席確認では、提示された児童の写真カードに気づき、触ったり、取ったり、見たりする。呼名に応じた後、児童の名前カードをボードに貼る活動に取り組み、具体物の有無に気付く。 ・触覚、視覚、聴覚、味覚、嗅覚などの諸感覚を働かせ、対象物に意識を向ける。(教師は「ヌルヌルするね」「冷たいね」等の言葉かけをし、児童の表情や体の動き等の表出を促す。) ・パネルシアターに出てくるキャラクターや動物、果物などの具体物に気づき、触った
	5	【B 数と計算】 (知及技) 目の前のものを、1個、2個、たくさんで表すことができる。(B数と計算ア (ア) ㊦) (思判表力) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付くことができる。(B数と計算ア (イ) ㊦) (学・人) 数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。	【B 数と計算】 (知・技) 目の前のものを、1個、2個、たくさんで表している。 (思・判・表) 数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き表現している。 (主学) 数量に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【B 数と計算】 単元1:「いち、に、たくさん(ボールプール、豆遊び等)」 単元2:「ある・ない(感触遊び、季節の制作、スノーズレン、野菜の収穫等)」 単元3:「ある・ない(パネルシアター等)」	【B 数と計算】 ・視覚、聴覚、触覚などの感覚使いながら、体得できるようにする。教師が児童の片手にボールを手渡ししながら、「いち」と言葉をかける。同じようにもう片方の手にボールを手渡し「に」と言葉をかける。その後ボールに入ったボールに注目を促し「たくさん」と教師が言葉かけをする。注目が難しい子は実際にボールプールに入って「たくさん」を体感する。
	2	【C 図形】 (知及技) 形を観点に区別することができる。(C図形ア (ア) ㊦) (思判表力) 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えることができる。(C図形ア (イ) ㊦) (学・人) 形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとすることができる。(C図形ウ)	【C 図形】 (知・技) 形に注目し、同じ形であること、違う形であることに気づいている。 (思・判・表) 対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物の形を捉えている。 (主学) 形に気づき、算数の学習に関心をもって取り組もうとしている。	【C 図形】 単元1:「かたちを、つくりました(手、足の形を写し取ってみよう)」 単元2:「かたちを、つくりました(ねんどで形をつくろう。クッキー作り等)」	【C 図形】 ・絵の具を掌や足裏に塗り、模造紙に押しつけて手形、足形を写し作る。教師と一緒に、できた作品と手足を再度重ねて、同じ形であることに注目したり、友達の手形、足形と違いを比べたりする。 ・ねんどに手を押しつけて手の形を作ったり、いろんな物を押しつけて形を写しとる。教師と一緒にできた作品に再度、手を重ねたり、物を重ねたりすることで、同じ形であることの気づいたり形への関心を持てるようにする。型抜きを使う場合も同様に作品を再度、型に通すことで同じ形であることに気づく。また、ねんどを丸めたり、ひも状に伸ばしたりして形に関心を促し、同じ物を作ったり、できた形を並べたりして形を比較する活動を行う。調理学習でクッキー作りを行って

	【D 測定】 （知及技）大きさや長さなどを，基準に対して同じか違うかによって区別することができる。（D測定ア（ア）㊦） （思判表力）大小や多少等で区別することに関心をもち，違いを表現することができる。（D測定ア（イ）㊦） 5 （学・人）数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとすることができる。（D測定ウ）	【D 測定】 （知・技）大きさや長さなどを，基準に対して同じか違うかによって区別している。 （思・判・表）大小や多少等で区別することに関心をもち，違いを体験し、表現している。 （主学）数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもち、取り組もうとしている。	【D 測定】 単元1：「おなじ、ちがう（大きい・小さい）」 単元2：「おなじ、ちがう（多い・少ない）」 単元3：「おなじ、ちがう（長い・短い）」 単元4：「おなじ、ちがう（重い・軽い）」	【D 測定】 ・同質で大きさが異なる物（風船やボール、収穫した野菜等）を見たり、実際に触ったりして、大きさの違いを体感する。「大きい」「小さい」などの言葉に触れる。 ・同じ形の容器に入った量の異なる物を見たり、実際にジュースなどを入れたりして、量の違いを体感する。「多いね」「少ないね」などの言葉に触れる。（調理学習、給食時間） ・同質で長さが異なる物（鉛筆や紐など）を見たり、実際に触ったりして、長さの違いを体感する。「長い」「短い」などの言葉に触れる。 ・同じ大きさで重さが異なる物を教師と一緒に持ち、重さの違いを体感する。「重い」「軽い」などの言葉に触れる。
留意点 引継ぎ等				

令和7年度 小学部 3年（ⅡC課程） 生活科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
100		生活科担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴に関心をもつとともに、身の回りの生活において必要な基本的習慣や技能を身に付けるようにする。（小1段階） （思判表力）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。（小1段階） （学・人）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に関心をもち、意欲をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数		単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
		ア【基本的生活習慣】 ①知及技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けることができる。 ①思判表力 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動することができる。 ①学・人 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組むことができる。+C10:C19	ア【基本的生活習慣】 ①知・技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動している。 ①主学 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	①先生と一緒にやってみよう 【道徳：節度・節制、感謝】 （日常生活の指導）	①「着替え」「排泄」「食事」「歯磨き」「洗面」 ・教師と一緒に食事の流れや基本的な行動に気付く。 ・教師と一緒に協力して手洗い、歯磨き、洗顔、オムツ交換、着替えをして身体を清潔に保つようにする。
		ウ【日課・予定】 ②知及技 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動できるようにする。 ②学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できる。	ウ【日課・予定】 ②知・技 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 ②思・判・表 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 ②主学 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	②今日も一日がんばろう 【道徳：節度・節制】 （日常生活の指導）	②「朝の会・帰りの会での日課確認・振り返り」 ・教師と一緒に日課に沿って活動に参加する。 ・日付を聞いたり、曜日の歌を聞いたり表を見たりして、日付や曜日の移り変わりを感じる。
		エ【遊び】 ③知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができる。 ③思判表力 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぶことができる。 ③学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけることができる。	エ【遊び】 ③知・技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 ③思・判・表 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぶようとしている。 ③主学 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけようとしている。	③一緒に遊ぼう 【道徳：友情・信頼】 （遊びの指導） （生活単元学習）	③「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じる。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。 ・教師と一緒に使用した道具を所定の位置に片づける。
		オ【人との関わり】 ④知及技 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。 ④思判表力 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようすることができる。 ④学・人 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心を持ち、挨拶等を行おうとすることができる。	オ【人との関わり】 ④知・技 身の回りの人との関わり方に関心をもとうとしている。 ④思・判・表 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとしている。 ④主学 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心を持ち、挨拶等を行おうとしている。	④挨拶や返事をしよう 【道徳：よりよい学校生活の充実】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	④「挨拶」「呼名・返事」 ・教師と一緒に周りの人に自分なりの方法で挨拶をする等、周りの人の存在に気付き、関わりをもつ。 ・自分の名前が分かり、呼ばれたときに身振りや表情、挙手や発声等自分有利の方法で返事をする。 ・適切な場面で「ちょうだい」や「ありがとう」「おわり」等を自分なりの方法で伝える。 ・友達や教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れ合ったり、簡単な要求を表現したりする。
		キ【手伝い・仕事】 ⑤知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができる。 ⑤思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にできる。 ⑤学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組むことができる。	キ【手伝い・仕事】 ⑤知・技 簡単な手伝いや仕事に関心をもとうとしている。 ⑤思・判・表 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒に行動している。 ⑤主学 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとしている。	⑤先生と一緒にお手伝いをしよう 【道徳：勤労・公共の精神】 （日常生活の指導）	⑤「日直」「お水くみ当番」「生き物の当番」「健康観察簿を取る返す」「学習教材の運搬」等 ・教師と一緒に決められた当番活動に取り組む。

ケ【きまり】 ⑥知及技 簡単なきまりについて関心をもつことができる。 ⑥思判表力 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動することができる。 ⑥学・人 教師と一緒に学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組むことができる。	ケ【きまり】 ⑥知・技 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 ⑥思・判・表 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 ⑥主学 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	⑥先生と一緒に簡単なきまりを守って行動しよう 【道徳：規則の尊重】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	⑥「学校のきまり」 ・教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
サ【生命・自然】 ⑦知及技 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。 ⑦思判表力 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。 ⑦学・人 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけることができる。	サ【生命・自然】 ⑦知・技 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 ⑦思・判・表 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 ⑦主学 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	⑦自然を感じよう ⑦かりゆし公園で遊ぼう ⑦野菜を植えよう、育てよう ⑦野菜を収穫しよう ⑦調理学習をしよう 【道徳：自然愛護】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	⑦「かりゆし公園で遊ぼう」「野菜や花の栽培学習」 ・空を見たり、教師の説明を聞いて今日の天気を感じる。 ・かりゆし公園に行き、教師と一緒に落ち葉等を拾ったり、自然の中で遊んだりする。公園散策中に風や光や気温を感じたり、植物等に触れたりして感じたことを自分育りの方法で、表現・表出する。 ・教師と一緒に野菜の水かけや収穫を行い、土や野菜の匂いや身近な野菜に触れたりする。感じたことを表情や身体の出出等で代弁することで共有を図る。 ・教師と一緒に、収穫した野菜で簡単な調理学習をする。
イ【安全】 ⑧知及技 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けられることができる。 ⑧思判表力 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組むことができる。 ⑧学・人 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとすることができる。	イ【安全】 ⑧知・技 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思・判・表 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 ⑧主学 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	⑧交通ルールや避難訓練を体験しよう 【道徳：規則の尊重】 （日常生活の指導） （生活単元学習）	⑧「交通安全教室」「火災避難訓練」 ・横断歩道の渡り方や交通ルールの話しを聞く。 ・教師と一緒に疑似横断歩道等を渡る体験をする。 ・サイレンの音や放送を聞いて避難訓練の雰囲気を感じたり、指示を聞いて教師と一緒に落ち着いて安全に避難したりする。
力【役割】 ⑨知及技 集団の中での役割に関心をもつことができる。 ⑨思判表力 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加することができる。 ⑨学・人 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加することができる。	力【役割】 ⑨知・技 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 ⑨思・判・表 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 ⑨主学 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	⑨学部や学年行事、交流会に参加しよう ⑨一緒に係活動しよう 【道徳：友情・信頼】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	⑨「新転入生を迎える会」「頑張ろう会・頑張った会」「誕生会」「校外学習」「交流会」「係活動」等 ・誕生会や校外学習等に参加する。 ・集団の会において、教師と一緒に挨拶の号令かけをする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感しながら参加する。
コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知及技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方について関心をもつことができる。 ⑩思判表力 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。 ⑩学・人 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりすることができる。	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知・技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方について関心をもとうとしている。 ⑩思・判・表 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 ⑩主学 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	⑩学校探検をしよう ⑩図書室に行こう ⑩校外学習に行こう ⑩公園に行こう 【道徳：よりよい学校生活】 （遊びの指導） （生活単元学習）	⑩「学校探検」「図書室利用」「公園」「校外学習」等 ・教師と一緒に校内探検等を通して、自分の教室や音楽室、図書室等に関心をもつ。 ・教師と一緒に公園や身近な公共施設を利用する。
コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知及技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方について関心をもつことができる。 ⑩思判表力 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。 ⑩学・人 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりすることができる。	ア【基本的生活習慣】 ①知・技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 簡単な身辺処理に気付き、教師と一緒に行動しようとしている。 ①主学 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	①先生と一緒にやってみよう 【道徳：節度・節制、感謝】 （日常生活の指導）	①「着替え」「排泄」「食事」「歯磨き・洗面」 ・教師と一緒に食事の流れや基本的な行動に気付く。 ・教師と一緒に協力して手洗い、歯磨き、洗顔、オムツ交換、着替えをして身体を清潔に保つようにする。
ウ【日課・予定】 ②知及技 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動できるようにする。 ②学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	ウ【日課・予定】 ②知・技 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 ②思・判・表 身の回りの簡単な日課に気付き、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 ②主学 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	②今日も一日がんばろう 【道徳：節度・節制】 （日常生活の指導）	②「朝の会での日課確認」 ・教師と一緒に日課に沿って活動に参加する。 ・曜日の歌を聞いたり表を見たりして、曜日の移り変わりを感じる。

工【遊び】 ③知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 ③思判表力 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 ③学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけができるようにする。	エ【遊び】 ③知・技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 ③思・判・表 身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 ③主学 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけようとしている。	③一緒に遊ぼう 【道徳：友情・信頼】 （遊びの指導） （生活単元学習）	③「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じる。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。 ・教師と一緒に使用した道具を所定の位置に片づける。
オ【人との関わり】 ④知及技 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。 ④思判表力 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとすることができる。 ④学・人 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心もち、挨拶等を行おうとすることができる。	オ【人との関わり】 ④知・技 身の回りの人との関わり方に関心をもとうとしている。 ④思・判・表 教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶等をしようとしている。 ④主学 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心もち、挨拶等を行おうとしている。	④挨拶や返事をしよう 【道徳：よりよい学校生活の充実】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	④「挨拶」「呼名・返事」 ・教師と一緒に周りの人に自分なりの方法で挨拶をする等、周りの人の存在に気付き、関わりをもつ。 ・自分の名前が分かり、呼ばれたときに身振りや表情、挙手や発声等自分育りの方法で返事をする。 ・適切な場面で「ちょうだい」や「こっちはいい」「ありがとう」等を自分なりの方法で伝える。 ・友達や教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れ合ったり、簡単な要求を表現したりする。
キ【手伝い・仕事】 ⑤知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができるようにする。 ⑤思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にできるようにする。 ⑤学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとする。	キ【手伝い・仕事】 ⑤知・技 簡単な手伝いや仕事に関心をもとうとしている。 ⑤思・判・表 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとしている。 ⑤主学 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとしている。	⑤先生と一緒にお手伝いをしよう 【道徳：勤労・公共の精神】 （日常生活の指導）	⑤「日直」「お水くみ当番」「健康観察簿を取る返す」「学習教材の運搬」等 ・教師と一緒に決められた当番活動に取り組む。
ケ【きまり】 ⑥知及技 簡単なきまりについて関心をもてるようにする。 ⑥思判表力 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動できるようにする。 ⑥学・人 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする。	ケ【きまり】 ⑥知・技 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 ⑥思・判・表 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 ⑥主学 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	⑥先生と一緒に簡単なきまりを守って行動しよう 【道徳：規則の尊重】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	⑥「学校のきまり」 ・教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
サ【生命・自然】 ⑦知及技 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 ⑦思判表力 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 ⑦学・人 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとする。	サ【生命・自然】 ⑦知・技 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 ⑦思・判・表 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 ⑦主学 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	⑦自然を感じよう ⑦かりゆし公園で遊ぼう ⑦野菜を植えよう、育てよう ⑦野菜を収穫しよう ⑦調理学習をしよう 【道徳：自然愛護】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	⑦「かりゆし公園で遊ぼう」「野菜や花の栽培学習」 ・かりゆし公園に行き、教師と一緒に木の実や落ち葉等を拾ったり、自然の中で遊んだりする。 ・教師と一緒に野菜の水かけや収穫を行い、土や野菜の匂いや身近な野菜に触れたりする。感じたことを表情や身体を表出等で代弁することで共有を図る。 ・教師と一緒に、収穫した野菜で簡単な調理学習をする。
イ【安全】 ⑧知及技 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けられるようにする。 ⑧思判表力 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組めるようにする。 ⑧学・人 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしたりする。	イ【安全】 ⑧知・技 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思・判・表 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 ⑧主学 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	⑧交通ルールや避難訓練を体験しよう 【道徳：規則の尊重】 （日常生活の指導） （生活単元学習）	⑧「火災避難訓練」「地震津波避難訓練」 ・サイレンの音や放送を聞いて避難訓練の雰囲気を感じたり、指示を聞いて教師と一緒に安全に避難したりする。
力【役割】 ⑨知及技 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 ⑨思判表力 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 ⑨学・人 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	力【役割】 ⑨知・技 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 ⑨思・判・表 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 ⑨主学 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	⑨学部や学年行事、交流会に参加しよう ⑨一緒に係活動しよう 【道徳：友情・信頼】 （日常生活の指導） （遊びの指導） （生活単元学習）	⑨「頑張ろう会・頑張った会」「運動会」「誕生会」「校外学習」「交流会」「係活動」等 ・誕生会や校外学習、運動会等に参加する。 ・集団の会において、教師と一緒に挨拶の号令かけをする。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。

		コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知及技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができるようにする。 ⑩思判表力 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気づき、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 ⑩学・人 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知・技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもとうとしている。 ⑩思・判・表 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気づき、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 ⑩主学 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	⑩学校探検をしよう ⑩図書室に行こう ⑩校外学習に行こう ⑩公園に行こう 【道徳：よりよい学校生活】 (遊びの指導) (生活活単元学習)	⑩「校外学習」「図書室利用」等 ・教師と一緒にマナーを守りながら公共施設や図書室を利用して、場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体の出出等で表現する。また、教師が代弁することで気持ちの共有を図る。
3 学 期	26	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知及技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができる。 ⑩思判表力 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気づき、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。 ⑩学・人 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりすることができる。	ア【基本的生活習慣】 ①知・技 簡単な身辺処理に関する初歩的な知識と技能を身に付けようとしている。 ①思・判・表 簡単な身辺処理に気づき、教師と一緒に行動しようとしている。 ①主学 食事や歯磨き、洗面等の生活習慣に関わる初歩的な学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	①先生と一緒にやってみよう 【道徳：節度・節制、感謝】 (日常生活の指導)	①「着替え」「排泄」「食事」「歯磨き・洗面」 ・教師と一緒に食事の流れや基本的な行動に気付く。 ・教師と一緒に協力して手洗い、歯磨き、洗顔、オムツ交換、着替えをして身体を清潔に保つようにする。
		ウ【日課・予定】 ②知及技 簡単な日課について、関心をもつことができるようにする。 ②思判表力 身の回りの簡単な日課に気づき、教師と一緒に日課に沿って行動できるようにする。 ②学・人 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加できるようにする。	ウ【日課・予定】 ②知・技 簡単な日課について、関心をもとうとしている。 ②思・判・表 身の回りの簡単な日課に気づき、教師と一緒に日課に沿って行動しようとしている。 ②主学 日課に沿って教師と共にする学習活動を通して、意欲的に活動に参加しようとしている。	②今日も一日がんばろう 【道徳：節度・節制】 (日常生活の指導)	②「朝の会での日課確認」 ・教師と一緒に日課に沿って活動に参加する。 ・曜日の歌を聞いたり表を見たりして、曜日の移り変わりを感じる。
		エ【遊び】 ③知及技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもつことができるようにする。 ③思判表力 身の回りの遊びに気づき、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとする。 ③学・人 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけることができるようにする。	エ【遊び】 ③知・技 身の回りの遊びや遊び方について関心をもとうとしている。 ③思・判・表 身の回りの遊びに気づき、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとしている。 ③主学 自分で好きな遊びをすること等に関わる学習活動を通して、自ら遊びを見つけ、働きかけようとしている。	③一緒に遊ぼう 【道徳：友情・信頼】 (遊びの指導) (生活活単元学習)	③「感触遊び」「音楽的遊び」「運動的遊び」「季節の遊び」「触れ合い遊び」等 ・感触遊びを通して様々な刺激を感じる。 ・教師と一緒に簡単なルールの遊びを楽しむ。 ・教師と一緒に使用した道具を所定の位置に片づける。
		オ【人との関わり】 ④知及技 身の回りの人との関わり方に関心をもつことができる。 ④思判表力 教師や身の回りの人に気づき、教師と一緒に簡単な挨拶等を行うことができる。 ④学・人 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心もち、挨拶等を行うことができる。	オ【人との関わり】 ④知・技 身の回りの人との関わり方に関心をもとうとしている。 ④思・判・表 教師や身の回りの人に気づき、教師と一緒に簡単な挨拶等を行うことができる。 ④主学 小さな集団での簡単な挨拶や返事等の学習活動を通して、人との関わりに関心もち、挨拶等を行おうとしている。	④挨拶や返事をしよう 【道徳：よりよい学校生活の充実】 (日常生活の指導) (遊びの指導) (生活活単元学習)	④「挨拶」「呼名・返事」 ・教師と一緒に周りの人に自分なりの方法で挨拶をする等、周りの人の存在に気づき、関わりをもつ。 ・自分の名前が分かり、呼ばれたときに身振りや表情、挙手や発声等自分有りの方法で返事をする。 ・適切な場面で「ちょうだい」や「こっちがいい」「ありがとう」等を自分なりの方法で伝える。 ・友達や教師との関わりの中で、相手の顔を見たり、触れ合ったり、簡単な要求を表現したりする。
		キ【手伝い・仕事】 ⑤知及技 簡単な手伝いや仕事に関心をもつことができるようにする。 ⑤思判表力 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にできるようにする。 ⑤学・人 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとする。	キ【手伝い・仕事】 ⑤知・技 簡単な手伝いや仕事に関心をもとうとしている。 ⑤思・判・表 身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒に行動しようとしている。 ⑤主学 教師と一緒に身の回りの簡単な手伝い等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組もうとしている。	⑤先生と一緒にお手伝いをしよう 【道徳：勤労・公共の精神】 (日常生活の指導)	⑤「日直」「お水くみ当番」「健康観察簿を取る返す」「学習教材の運搬」等 ・教師と一緒に決められた当番活動に取り組む。

	ケ【きまり】 ⑥知及技 簡単なきまりについて関心をもてるようにする。 ⑥思判表力 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動できるようにする。 ⑥学・人 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとする。	ケ【きまり】 ⑥知・技 簡単なきまりについて関心をもとうとしている。 ⑥思・判・表 身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとしている。 ⑥主学 学校生活の簡単なきまりに関わる学習活動を通して、自分のことに取り組もうとしている。	⑥先生と一緒に簡単なきまりを守って行動しよう 【道徳：規則の尊重】 (日常生活の指導) (遊びの指導) (生活単元学習)	⑥「学校のきまり」 ・教師からの言葉かけや合図を聞いて、教師と一緒に行動する。
	サ【生命・自然】 ⑦知及技 身の回りの生命や自然について関心をもつことができるようにする。 ⑦思判表力 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 ⑦学・人 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとする。	サ【生命・自然】 ⑦知・技 身の回りの生命や自然について関心をもとうとしている。 ⑦思・判・表 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 ⑦主学 教師と一緒に栽培学習を通して、花や植物等の自然に自ら働きかけようとしている。	⑦自然を感じよう ⑦かりゆし公園で遊ぼう ⑦野菜を植えよう、育てよう ⑦野菜を収穫しよう ⑦調理学習をしよう 【道徳：自然愛護】 (日常生活の指導) (遊びの指導) (生活単元学習)	⑦「かりゆし公園で遊ぼう」「野菜や花の栽培学習」 ・かりゆし公園に行き、教師と一緒に木の実や落ち葉等を拾ったり、自然の中で遊んだりする。 ・教師と一緒に野菜の水かけや収穫を行い、土や野菜の匂いや身近な野菜に触れたりする。感じたことを表情や身体の出出等で代弁することで共有を図る。 ・教師と一緒に、収穫した野菜で簡単な調理学習をする。
	イ【安全】 ⑧知及技 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けられるようにする。 ⑧思判表力 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組めるようにする。 ⑧学・人 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしたりする。	イ【安全】 ⑧知・技 安全に関わる初歩的な知識や技能を身に付けようとしている。 ⑧思・判・表 身の回りの安全に気付き、教師と一緒に安全な生活に取り組もうとしている。 ⑧主学 安全に関わる初歩的な学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	⑧安全に過ごす 【道徳：規則の尊重】 (日常生活の指導) (生活単元学習)	⑧「安全に過ごそう」 ・教師の言葉かけや、支援を受けて、安全に移動したり、体位の変換をししたりする。
	力【役割】 ⑨知及技 集団の中での役割に関心をもつことができるようにする。 ⑨思判表力 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。 ⑨学・人 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加したりする。	力【役割】 ⑨知・技 集団の中での役割に関心をもとうとしている。 ⑨思・判・表 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとしている。 ⑨主学 学級等の集団における役割等に関わる学習活動を通して、意欲的に取り組んだり楽しんで参加しようとしている。	⑨学年や学部行事等に参加しよう ⑨一緒に係活動をしよう	⑨「頑張ろう会・頑張った会」「誕生会」「送る会」等 ・教師と一緒に誕生会や6年生を送る会等に参加する。 ・教室と一緒に誕生会や頑張ろう会等の号令をかける。 ・集会活動への参加を通して、人との関わりや場の雰囲気を感じながら参加する。 ・教師と一緒に簡単な役割を行う。
	ク【金銭の扱い】 ⑪知及技 ・金銭の扱い方に関心をもつことができる。 ⑪(思判表力) ・身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすることができる。 ⑪学・人 ・簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとすることができる。	ク【金銭の扱い】 ⑪知及技 ・金銭の扱い方に関心をもとうとしている。 ⑪(思判表力) ・身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭の支払い等をしようとしている。 ⑪学・人 ・簡単な買い物や金銭を大切に扱う等に関わる学習活動を通して、生活に生かそうとしている。	⑪買い物学習をしよう 【道徳：勤労・公共の精神】 (遊びの指導) (生活単元学習)	⑪「校外学習」「買い物学習」
	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知及技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもつことができるようにする。 ⑩思判表力 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができるようにする。 ⑩学・人 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加したり、自分のことに取り組んだりする。	コ【社会の仕組みと公共施設】 ⑩知・技 身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方等について関心をもとうとしている。 ⑩思・判・表 身の回りにある社会の仕組みや公共施設に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えようとしている。 ⑩主学 校内探検や校内や公共の施設利用等の学習活動を通して、意欲的に学習に参加し、自分のことに取り組もうとしている。	⑩学校探検をしよう ⑩図書室に行こう ⑩校外学習に行こう ⑩公園に行こう 【道徳：よりよい学校生活】 (遊びの指導) (生活単元学習)	⑩「校外学習」「図書室利用」等 ・教師と一緒にマナーを守りながら講演や公共施設や図書室を利用して、場の雰囲気を感じたり楽しんだりする。 ・感じたことを表情や身体の出出等で表現する。また、代弁することで共有を図る。
留意点 引継ぎ等				

令和7年度 小学部 3年（Ⅱc課程） 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		音楽科担当3名

目標：（知・技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知・技）音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身につけることができる。（小1段階） （思判表力）音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができる。（小1段階） （学・人）音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。（小1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	A【表現】 （知・技） 表現する音や音楽に気付き、音楽を感じて体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出す技能を身に付けることができる。（小1段階Aア） （思判表力） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの表そうとすることができる。（小1段階Aア） （学・人） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとする態度を養う。（小1段階Aア） B【鑑賞】 （知・技） 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。（小1段階Bア） （思判表力） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようとするところができる。（小1段階Bア） （学・人） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとする態度を養う。（小1段階Bア）	A【表現】 （知・技） 表現する音や音楽に気付き、音楽を感じて体を動かしたり楽器の音を出したり、声を出そうとしている。 ①音や音楽を感じて体を動かす技能。 ②音や音楽を感じて楽器の音を出す技能。 ③音や音楽を感じて声を出す技能。 （思・判・表） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。 （主学） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとしている。 B【鑑賞】 （知・技） 聴こえてくる音や音楽に気付こうとしている。 （思・判・表） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようとしている。 （主学） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとしている。	A【表現】 ①音楽遊び〈身体表現〉 単元1：一緒に踊ろう ②音楽遊び〈器楽〉 単元2：楽器を鳴らそう ③音楽遊び〈歌唱〉 単元3：歌をきこう、かんじよう 声を出してみよう B【鑑賞】 単元1：みて、きいて楽しもう 単元2：みみを すまそう	A【表現】 ①音楽遊び〈身体表現〉 教師と一緒に踊り、曲の楽しさを体感する。 ・ミュージックケア ・リトミック ・手遊び ・ふれあい遊び ・ダンス ②音楽遊び〈器楽〉 教師と一緒に、鈴、タンバリン、打楽器等、いろいろな楽器を鳴らして楽しむ。 ・ミュージックケア（パンパン、げんきにげんきに） ・きらきら星 ・山の音楽家 など。 ③音楽遊び〈歌唱〉 季節の歌や行事の歌を聞いて、曲の雰囲気を感じる。 ・校歌 ・友達賛歌 ・うみ など。 B【鑑賞】 パネルシアター、エプロンシアターを鑑賞し、音楽の雰囲気を感じる、楽しむ。 ・こいのぼり ・春の小川 ・茶つみ ・だから雨ふり など。 特徴的な音やリズムを感じて演奏を聴く。 ・いろいろな楽器での演奏
2 学期	14	A【表現】 （知・技） 表現する音や音楽に気付き、音楽を感じて体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出す技能を身に付けることができる。（小1段階Aア） （思判表力） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようとするところができる。（小1段階Aア） （学・人） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとする態度を養う。（小1段階Aア） B【鑑賞】 （知・技） 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。（小1段階Bア） （思判表力） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようとするところができる。（小1段階Bア） （学・人） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとする態度を養う。（小1段階Bア）	A【表現】 （知・技） 表現する音や音楽に気付き、音楽を感じて体を動かしたり楽器の音を出したり、声を出そうとしている。 ①音や音楽を感じて体を動かす技能。 ②音や音楽を感じて楽器の音を出す技能。 ③音や音楽を感じて声を出す技能。 （思・判・表） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。 （主学） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとしている。 B【鑑賞】 （知・技） 聴こえてくる音や音楽に気付こうとしている。 （思・判・表） 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようとしている。 （主学） 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しいものにしようとしている。	A【表現】 ①音楽遊び〈身体表現〉 単元1：一緒に踊ろう ②音楽遊び〈器楽〉 単元2：楽器を鳴らそう ③音楽遊び〈歌唱〉 単元3：歌をきこう、かんじよう 声を出してみよう B【鑑賞】 単元1：みて、きいて楽しもう 単元2：みみを すまそう	A【表現】 ①音楽遊び〈身体表現〉 教師と一緒に身体表現をする。 ・ミュージックケア ・リトミック ・手遊び ・ふれあい遊び ・ダンス ②音楽遊び〈器楽〉 教師と一緒に鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等を演奏する。 ・ミュージックケア（パンパン、オブラディオブラダ） ・真つ赤な秋 ・お菓子の好きな魔法使い ・サンタクロースはどこだ など。 ③音楽遊び〈歌唱〉 季節や行事の歌を聞く。 ・校歌 ・とんぼのめがね ・どんぐりころころ ・きよしこのよる など。 B【鑑賞】 パネルシアター、エプロンシアターを鑑賞し、音楽の雰囲気を感じる、楽しむ。 ・ゆうやけこやけ ・森のクリスマス など。 特徴的な音やリズムを感じて演奏を聴く。 ・いろいろな楽器での演奏

3 学 期	9	A【表現】 (知及技) 表現する音や音楽に気付き、音楽を感じて体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出す技能を身に付けることができる。(小1段階Aア) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすることができる。(小1段階Aア) (学・人) 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しむものにしようとする態度を養う。(小1段階Aア) B【鑑賞】 (知及技) 聴こえてくる音や音楽に気付くことができる。(小1段階Bア) (思判表力) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようすることができる。(小1段階Bア) (学・人) 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しむものにしようとする態度を養う。(小1段階Bア)	A【表現】 (知・技) 表現する音や音楽に気付き、音楽を感じて体を動かしたり、楽器の音を出したり、声を出そうとしている。 ①音や音楽を感じて体を動かす技能。 ②音や音楽を感じて楽器の音を出す技能。 ③音や音楽を感じて声を出す技能。 (思・判・表) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとしている。 (主学) 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しむものにしようとしている。 B【鑑賞】 (知・技) 聴こえてくる音や音楽に気付こうとしている。 (思・判・表) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの自分なりの楽しさをみつけようとしている。 (主学) 音楽遊びの学習活動を通して、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じ、生活を楽しむものにしようとしている。	A【表現】 ①音楽遊び〈身体表現〉 単元1：一緒に踊ろう ②音楽遊び〈器楽〉 単元2：楽器を鳴らそう ③音楽遊び〈歌唱〉 単元3：歌をきこう、かんじよう 声を出してみよう B【鑑賞】 単元1：みて、きいて楽しもう 単元2：みみを すまそう	A【表現】 ①音楽遊び〈身体表現〉 教師と一緒に身体表現を知る。 ・ミュージックケア ・リトミック ・手遊び ・ふれあい遊び ・ダンス ②音楽遊び〈器楽〉 教師と一緒に鈴、タンバリン、鳴子、打楽器等を演奏する。 ・ミュージックケア(パンパン) ・こいぬのピンゴ ・とんくるりんぱんくるりん(鈴ひも) など。 ③音楽遊び〈歌唱〉 季節や行事の歌を聞く。 ・校歌 ・お正月 ・豆まき ・北風小僧の寒太郎 ・卒業式の歌 など。 B【鑑賞】 パネルシアター、エプロンシアターを鑑賞し、音楽の雰囲気を感じる、楽しむ。 ・こんこんくしゅん ・うれしいひなまつり ・思い出のアルバム など。 特徴的な音やリズムを感じて演奏を聴く。 ・いろいろな楽器での演奏
留意点④継続					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱ c 課程）図画工作科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数		教科書／副教材		担当者	
35				図画工作科担当3名	
目標：〔知及技〕知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：〔知・技〕知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		〔知及技〕形や色などに気付き、材料や用具を使おうとするようにする。(小1段階) 〔思判表力〕表現したいことを思い付いたり、作品を見たりできるようにする。(小1段階) 〔学・人〕進んで表したり見たりする活動に取り組み、つくりだすことの楽しさに気付くとともに、形や色などに関わることにより楽しい生活を創造しようとする態度を養う。(小1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
一学期	4	【A表現】〔共通事項〕 〔知及技〕身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階A表現ア(イ))	〔知・技〕いろいろな材料に触れる、握るなどして、形の感じや質感など、感触を味わっている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 〔思・判・表〕いろいろな材料に触れて感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 〔主学〕心地よい感触の材料に自ら触れるなどして、感触を楽しもうとしている。	単元1：「どんな感触かな」 (絵の具、水溶性粘土、プチプチシート、シャボン玉、スライム、水風船など)	いろいろな材料に触れる、握るなどして、いろいろな感触に徐々に慣れる。感触を楽しむ。 ・いろいろな感触の材料を触ってみたり、握ってみたりする。 ・形の感じや質感などを感じる。 ・いろいろな感触に慣れる、楽しむ。 ・自ら手や足を動かして材料に触れるなど、能動的に材料にかかわる。 ・フィンガーペインティング、指スタンプ ・スタンプアート(手形)
	5	〔思判表力〕材料などから、表現したいことを思い付くことができる。(A表現 ア(ア)) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通A(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	〔知・技〕いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 〔思・判・表〕かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 〔主学〕教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元2：「表現しよう」 (かく、ぬる) ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート(絵の具、水溶性粘土、スライムなど) ・ころころビー玉アート ・シャボン玉アート ・プチプチアート ・水風船アート 表現した作品を、季節や行事の制作(誕生表、こいのぼり、母の日、父の日のプレゼント、梅雨、七夕飾り、誕生プレゼントなど)にも活用する。
	2		〔知・技〕いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 〔思・判・表〕破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 〔主学〕教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元3：「表現しよう」 (切る、はる) ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・スタンプアート(手形、足形、野菜の断面) ・泡で色遊び ・新聞紙をビリビリ破って、握って、丸めてボールを作ろう ・思い出コラージュ(思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) 表現した作品を、季節や行事の制作(誕生表、こいのぼり、母の日、父の日のプレゼント、梅雨、七夕飾り、誕生プレゼントなど)にも活用する。
	1		【B鑑賞】身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 〔思判表力〕身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 〔知及技〕自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階共通事項ア(ア)) 〔思・判・表〕色や形などを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通事項ア(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	【B鑑賞】自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだり、見ようとしている。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 〔知・技〕自分が感じたことや行ったことを通して、形、線、色、感触、などを手や体全体の感覚や行為を働かせて形や色に気づいている。または、気付こうとしている。(小1段階共通事項ア(ア)) 〔思・判・表〕自分の手の動きから生まれた線や、色が広がる様子などを感じ、それらのもたらす色や形などを基に、自分のイメージを持とうとしている。(小1段階共通事項ア(イ)) (主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小1段階)	僕の作品、私の作品
	4	【A表現】〔共通事項〕 〔知及技〕身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階A表現ア(イ))	〔知・技〕いろいろな材料に触れる、握るなどして、形の感じや質感など、感触を味わっている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 〔思・判・表〕いろいろな材料に触れて感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 〔主学〕心地よい感触の材料に自ら触れるなどして、感触を楽しもうとしている。	単元1：「どんな感触かな」 (絵の具、水溶性粘土、砂、新聞紙、枯れ葉など)	いろいろな材料に触れる、握るなどして、いろいろな感触に徐々に慣れる。感触を楽しむ。 ・いろいろな感触の材料を触ってみたり、握ってみたりする。 ・形の感じや質感などを感じる。 ・いろいろな感触に慣れる、楽しむ。 ・自ら手や足を動かして材料に触れるなど、能動的に材料にかかわる。
	5	〔思判表力〕材料などから、表現したいことを思い付くことができる。(A表現 ア(ア)) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通A(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	〔知・技〕いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にかいたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 〔思・判・表〕かいたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 〔主学〕教師と一緒にかいたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	単元2：「表現しよう」 (かく、ぬる) ※単元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・花紙や水性ペンを使った色の染め出し(コーヒフィルター) ・ぬたくりアート(絵の具、水溶性粘土、砂など) ・スタンプアート(手形、足形、野菜の断面) ・デカルコマニー(合わせ絵) 表現した作品を、季節や行事の制作(敬老の日のプレゼント、ハロウィン、クリスマス、年賀状など)にも活用する。

二 学 期	3		(知・技) いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) 破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学) 教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	单元3:「表現しよう」 (切る、はる) ※单元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ (思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) ・にぎにぎギョウギョウ ・ヒリビリ新聞紙アート ・枯れ葉のコラージュ 表現した作品を、季節や行事の制作((敬老の日のプレゼント、ハロウィン、クリスマス、年賀状など)にも活用する。
	1	【B鑑賞】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階共通事項ア(ア)) (思・判・表) 色や形などを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通事項ア(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	【B鑑賞】 (思・判・表)自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだり、見ようとしている。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形、線、色、感触、などを手や体全体の感覚や行為を働かせて形や色に気付いている。または、気付こうとしている。(小1段階共通事項ア(ア)) (思・判・表) 自分の手の動きから生まれた線や、色が広がる様子などを感じ、それらのもたらす色や形などを基に、自分のイメージを持とうとしている。(小1段階共通事項ア(イ)) (主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小1段階)	僕の作品、私の作品	・自分や友達の作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。
三 学 期	4	【A表現】【共通事項】 (知及技) 身の回りの自然物などに触れながら、切る、ぬる、はるなどすることができる。(小1段階A表現ア(イ)) (思判表力) 材料などから、表したいことを思い付くことができる。(A表現 ア(ア)) 形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通ア(イ))	(知・技) いろいろな材料に触れながら、手足や用具を使って、自由にいかたりぬったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) いかたりぬったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学) 教師と一緒にいかたり、ぬったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	单元1:「表現しよう」 (かく、ぬる) ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・ぬたくりアート (絵の具、墨など) ・いろいろな技法で表現活動 表現した作品を、季節や行事の制作(正月飾り、節分、ひな祭りなど)にも活用する。
	5	(学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	(知・技) いろいろな材料に触れながら、手指を使って自由に破ったり、丸めたり、教師と一緒に貼ったりしている。また、材料を見ながら形や色の変化に気付いている。 (思・判・表) 破ったり、丸めたり、貼ったりして感じたことを、表情や声、動きなどで表現している。 (主学) 教師と一緒に破いたり、丸めたり、貼ったりする活動に楽しんで取り組もうとしている。	单元2:「表現しよう」 (切る、はる、破く、裂く) ※单元1と関連させて行う。 ※季節や行事の制作については、生活単元学習と関連させて行う。	感触や形や色の変化を楽しみながら、材料や用具を使って自由に表現したり、技法を使って表現したりする。 ・思い出コラージュ (思い出の写真を教師と一緒に糊で貼る) ・にぎにぎギョウギョウ ・花紙を細く破く、裂く 表現した作品を、季節や行事の制作(正月飾り、節分、ひな祭り、卒業式など)にも活用する。
	1	【B鑑賞】 身の回りにあるものや自分たちの作品などを鑑賞する活動を通して、 (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることができる。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 (知及技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形や色などについて気付くことができる。(小1段階共通事項ア(ア)) (思・判・表) 色や形などを基に、自分のイメージを持つことができる。(共通事項ア(イ)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組み、作り出す楽しさに気付くことができる。(小1段階)	【B鑑賞】 (思・判・表)自分や友だちの作品を見たり触れたりした時に表情を変えたり、色々な角度から覗き込んだり、見ようとしている。(小1段階B鑑賞ア(ア)) 【共通事項】 (知・技) 自分が感じたことや行ったことを通して、形、線、色、感触、などを手や体全体の感覚や行為を働かせて形や色に気付いている。または、気付こうとしている。(小1段階共通事項ア(ア)) (思・判・表) 自分の手の動きから生まれた線や、色が広がる様子などを感じ、それらのもたらす色や形などを基に、自分のイメージを持とうとしている。(小1段階共通事項ア(イ)) (主学)進んで作品を見たり、触ったりして、楽しんで鑑賞の活動に取り組もうとしている。(小1段階)	僕の作品、私の作品	・自分や友達の作品を見る、触る。 ・他学年の作品を鑑賞する。
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（ⅡC課程） 体育科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		体育科担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようにするとともに健康な生活に必要な事柄ができるようにする。（小・1段階） （思判表力）体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにするとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師につたえることができるようにする。（小・1段階） （学・人）簡単な合図や支持に従って、楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。（小・1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	（知及技） 教師と一緒に、手足を動かし、楽しく体を動かすことができる。（小1段階Aア） （思判表力） 手足を動かして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Aイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをすることができる。（小1段階Aウ）	（知・技） 教師と一緒に手足を動かし、体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 体を動かすことの楽しさや心地よさを動きや表情、発声等で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に手を動かしたり、足を動かしたりして運動しようとしている。	【体づくり運動遊び】 ・体をほぐそう	準備運動 「あいうえお体操」「ばななくんたいそう」「ツバメ」等 ・教師の支援を受けながら、体を動かす楽しさを味わう。 ・教師の支援を受けながら、ゆっくり手や足を伸ばしたり曲げたりする。
		（知及技） 教師と一緒に走ったり跳んだりして、楽しく体を動かすことができる。（小1段階Cア） （思判表力） 走ったり跳んだりして、体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Cイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをすることができる。（小1段階Cウ）	（知・技） 教師と一緒に走ったり跳んだりして、体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 走ったり跳んだりすることの楽しさや心地よさを動きや表情、発声等で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に簡単な決まりを守って走・跳の運動遊びをしようとしている。	【走・跳の運動遊び】 ・リトミック ・かけっこ ・かりゆし公園で歩こう、走ろう	・教師が車椅子を速く押したり遅く押したりしてスピードを感じる。 ・傾斜や地面での凸凹等、様々な感覚を味わう。 ・補助具を引っ張り自ら進む。 ・教師が車椅子を操作して跳ねる感覚を味わう。 ・教師と一緒に走・跳の運動遊びを行い、表情や体の動きで気持ちを表出する。
		（知及技） 教師と一緒に、水の特性を生かした簡単な水遊びを楽しむことができる。（小1段階Dア） （思判表力） 水の中で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Dイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。（小1段階Dウ）	（知・技） 教師と一緒に水の中を移動したり、手足や玩具などを水に入れたりして自分なりに遊んでいる。 （思・判・表） 水の中で体を動かす楽しさを動きや表情、発声等で伝えようとしている。 （主学） 入水の順番や、終わりの合図を守り、教師と一緒に楽しく活動しようとしている。	【水遊び】 ・水に親しもう ・プールに入って身体を動かそう	・教師の支援を受けて、浮き具を使って浮いたり、水の抵抗を感じながら手足を動かしたりする。
2学期		（知及技） 教師と一緒に、手足を動かし、楽しく体を動かすことができる。（小1段階Aア） （思判表力） 手足を動かして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。（小1段階Aイ） （学・人） 簡単な合図や指示に従って、体づくり運動遊びをすることができる。（小1段階Aウ）	（知・技） 教師と一緒に手足を動かし、体を動かす感覚を感じようとしている。 （思・判・表） 体を動かすことの楽しさや心地よさを動きや表情、発声等で伝えようとしている。 （主学） 教師と一緒に手を動かしたり、足を動かしたりして運動しようとしている。	【体づくり運動遊び】 ・体をほぐそう ・ハンドアーチェリー	準備運動 「あいうえお体操」「ばななくんたいそう」「ツバメ」等 ・教師の支援を受けながら、体を動かす楽しさを味わう。 ・教師の支援を受けながら、ゆっくり手や足を伸ばしたり曲げたりする。 ハンドアーチェリー ・ゴムを「握る」「引く」「放す」操作を行い、矢を飛ばして遊ぶ。

2 学 期	14	(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所 で楽しく体を動かすことができるよう にする。(小1段階Fア)	(知・技) 音楽を聞いて教師と一緒に体を動かし たり、手足を自由に動かそうとしてい る。	【表現遊び】 ・音楽に合わせて体を 動かそう	・様々な音楽に合わせて、教師 の支援を受けながら、部分的に 動きを模倣したり、指示や合図 を聞いて体を動かしたりする。
		(思判表力) 音楽の流れている場所で体を動かすこ との楽しさや心地よさを表現するこ とができるようにする。(小1段階Fイ)	(思・判・表) 音楽が流れている間に体を動かし続け たり、表情を変えたりして体を動かす 楽しさを表現している。		
3 学 期	9	(学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊び をしようとするができる。(小1段 階Fウ)	(主学) 教師と一緒に簡単な決まりを守って表 現遊びをしようとしている。	【器械、器具を使つて の遊び】 ・マットやブランコな どを使用して体を動か そう	・トランポリンの上に乗る、上 下の揺れなどを経験しながら遊 ぶ。 ・シーツブランコに乗って前後 の揺れなどを経験しながら遊 ぶ。 ・三角マットを使用し、横に転 がる経験をしながら遊ぶ。 ・ロールマットにうつ伏せに なったり、またがったりして、 様々な体の動きを体験したり、 使い方に慣れたりしながら遊 ぶ。
		(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽 しく体を動かすことができる。(小1 段階Bア)	(知・技) 教師と一緒にトランポリンや三角マッ ト、シーツブランコ、ロールマット等 で身体を動かしたり揺れを楽しもう としている。		
		(思判表力) 器械・器具を使って体を動かすことの 楽しさや心地よさを表現するこた できる。(小1段階Bイ)	(思・判・表) トランポリンや三角マット、シーツブ ランコ、ロールマット等で身体を動か す楽しさや心地よさを動きや表情、発 声等で伝えようとしている。		
		(学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器 具を使つての遊びをしようとするこ とができる。(小1段階Bウ)	(主学) 教師と一緒に簡単な決まりを守って機 械・器具を使つての遊びをしようとし ている。		
		(知及技) 教師と一緒に、手足を動かし、楽しく 体を動かすことができる。(小1段階A ア)	(知・技) 教師と一緒に手足を動かし、体を動か す感覚を感じようとしている。	【体づくり運動遊び】 ・体をほぐそう	準備運動 「あいうえお体操」「ばななく んたいそう」「ツバメ」等 ・教師の支援を受けながら、体 を動かす楽しさを味わう。 ・教師の支援を受けながら、 ゆっくり手や足を伸ばしたり曲 げたりする。
		(思判表力) 手足を動かして体を動かすことの楽し さや心地よさを表現するこた できる。(小1段階Aイ)	(思・判・表) 体を動かすことの楽しさや心地よさを 動きや表情、発声等で伝えようとし ている。		
		(学・人) 簡単な合図や指示に従って、体づくり 運動遊びをすることができる。(小1 段階Aウ)	(主学) 教師と一緒に手を動かしたり、足を動 かしたりして運動しようとしている。		
		(知及技) 教師と一緒にボールを使って楽しく体 を動かすことができる。 (小1段階Eア)	(知・技) 教師と一緒に楽しくボールを掴んだり 、離したり、転がしたりしようとし ている。	【ボール遊び】 ・ボールを使ったゲー ムをしよう	題材「ボウリング」 ・ボールを「掴む」「放す」 「押す」などの簡単な操作を行 い、シューターを用いてピンを 倒す。 題材「ボールタッチゲーム」 ・教師と一緒に吊されたボール や転がってきたボールに触って 遊ぶ。
		(思判表力) ボールを使って体を動かすことの楽し さや心地よさを表現するこた できる。(小1段階Eイ)	(思・判・表) ボールを転がしたり、掴んだりするな ど、ボールを使って身体を動かす楽し さや心地よさを笑顔や表情で伝えよう としている。		
		(学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊 びをしようとするこた できる。(小1 段階Eウ)	(主学) 教師と一緒に順番や簡単なルールを守 り、練習やゲームに取り組もうとし ている。		
		(知及技) 教師と一緒に、うがいなどの健康な生 活に必要な事柄をすることができる。 (小1段階Gア)	(知・技) 教師と一緒に手洗いをしようとしてい る。	保健 ・ピカピカ手洗い	題材「ピカピカ手洗い」 ・教師と一緒に「て」「ゆび」 「てくび」といった言葉に触れ ながら、手洗いに関心をもてる ようにする。 ・教師と一緒に手洗いをする。
		(思判表力) 健康な生活に必要な事柄に気付き、教 師に伝えるこた できる。(小1段階 Gイ)	(思・判・表) 手が汚れているこた や、きれいになっ たことに気付き、 笑顔や表情で伝え ようとしている。		
		(学・人) 簡単な合図や指示に従って、健康に必 要な事柄がた できる。(小1段階 ウ)	(主学) 教師と一緒に指示に従って手洗いをし ようとしている。		
留意点 引継ぎ等					

令和7年度 小学部 3年（Ⅱc課程） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35		特別活動担当3名

目標：（知及技）知識及び技能 （思判表力）思考力、判断力、表現力等 （学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能 （思・判・表）思考・判断・表現 （主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知及技）多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 （思判表力）集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 （学・人）自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	7	（知及技）各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 （思判表力）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 （学・人）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 （思・判・表）学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 （主学）学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・就任式始業式 ・入学式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・交通安全教室	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定や健康診断等を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練や交通安全指導等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。
	1	（知及技）学級生活を楽しむために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じることができる。 （思判表力）自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合うことができる。 （学・人）多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養うことができる。	（知・技）学級生活を楽しむために他者と協働して取り組むことの良さや大切さを感じようとしている。 （思・判・表）自分の意見を伝えたり他者の意見を聞いたりする中で、多様な意見があることを知り、それらを認め合おうとしている。 （主学）多様な他者とよりよい人間関係を形成し、協働して日常生活の向上を図ろうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（1）学級や学校における生活づくりへの参画」	楽しく豊かな学級生活を送るためのきまりやルールについて友達や教師と一緒に話し合ったり、決めたことに対して一緒に取り組んだりする。 ・学級目標決め ・係活動決め ・係活動や日直等の取り組み 等
	1	（知及技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動することができる。 （思判表力）自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりすることができる。 （学・人）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養うことができる。	（知・技）基本的な生活習慣や節度ある生活の大切さを理解し、行動しようとしている。 （思・判・表）自己の生活を振り返って課題に気づき、解決に向けて話し合ったり、自分に合った方法を実践したりしようとしている。 （主学）自己の目標に向かって主体的に取り組み、基本的な生活習慣を身に付け、進んで楽しく豊かな学級、学校生活をつくらうとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（2）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	自己の生活上の課題を見いだし、教師や友達と一緒に改善に向けて話し合ったり取り組んだりする。 ・身近な人に挨拶をする ・ルールやマナー、適切な言葉遣いを意識する ・規則正しい生活をする 等
	1	（知及技）自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 （思判表力）日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 （学・人）希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	（知・技）自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 （思・判・表）日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 （主学）希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（3）一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
	3	（知及技）児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 （思判表力）児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 （学・人）多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	（知・技）児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 （思・判・表）児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 （主学）多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくらうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・新転入生歓迎会 ・児童生徒総会 ・児童集会	新転入生歓迎会 ・入学転入した喜びを味わい、歓迎する。 ・みんなで楽しく過ごし交流を深める。 児童生徒総会 ・児童生徒会、専門委員会の活動を知る。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。
	1	（知及技）基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解することができる。 （思判表力）基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定したりすることができる。 （学・人）基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養うことができる。	（知・技）基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進の大切さを理解しようとしている。 （思・判・表）基本的な生活習慣や心身の健康の保持増進を意識した行動の仕方を考えたり、自分に合った方法を意思決定しようとしている。 （主学）基本的な生活習慣を身に付けたり、心身の健康の保持増進をしたりしようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「（2）日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	夏休みの過ごし方について考える。 ・早寝早起き、栄養バランスのとれた食事、規則正しい生活 ・適度な運動習慣 ・家の人のお手伝い 等

2 学 期	8	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・終業式 健康安全の行事 ・身体測定 ・火災避難訓練 ・地震津波避難訓練 ・運動会	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。 ・避難訓練等を通して、身の回りの危機を予測・回避し、安全な行動を身に付ける。 ・体育的な集団活動を通して、規律ある集団行動の仕方や運動に親しみ他者と協力する姿勢を身に付ける。
	1	(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
	2	(知及技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解することができる。 (思判表力)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成することができる。 (学・人)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養うことができる。	(知・技)互いのよさを見付け、互いを尊重し合い、仲よく生活することのよさや大切さを理解しようとしている。 (思・判・表)互いの個性を尊重し合う人間関係を形成しようとしている。 (主学)友達との関わりを通して自己理解を深め、互いに協力し合って温かな人間関係を形成しようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	・友達と仲良くなる ・男女の協力 ・いいところ探し ・よい言葉、悪い言葉 等
	1	(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童集会	児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。
	1	(知及技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解することができる。 (思判表力)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動することができる。 (学・人)主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養うことができる。	(知・技)望ましい食習慣の形成を図ることの大切さや、食事を通して人間関係をより良くすることのよさを理解しようとしている。 (思・判・表)給食の時間の楽しい食事の在り方や好き嫌いせず食べること、清潔にすること等、望ましい食習慣を形成するために判断し、行動しようとしている。 (主学)主体的に望ましい食習慣や食生活を実現しようとする態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(2)日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全」	望ましい食習慣の形成に向けて、栄養教諭の話を聞いて、自分の食生活を見直したり改善したりする。 ・楽しい給食時間の過ごし方 ・好き嫌いをせずに食べる ・給食時の清潔 ・給食準備や後片付け 等
3 学 期	4	(知及技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けることができる。 (思判表力)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組むことができる。 (学・人)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養うことができる。	(知・技)各学校行事について知るとともに、各学校行事に必要なことを理解し、それぞれの学校行事のねらいや内容に即した行動の仕方や習慣を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校行事を通して学校生活の充実を図り、大きな集団による集団活動や体験的な活動に協力して取り組もうとしている。 (主学)学校行事を通して身に付けたことを生かして、多様な他者と尊重し合いながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとする態度を養おうとしている。	【学校行事】 儀式的行事 ・始業式 ・卒業式 ・修了式 健康安全の行事 ・身体測定	儀式的行事 ・ふさわしいマナーを身に付ける。 ・厳粛で清新な気分を味わう。 健康安全の行事 ・身体測定を通して、自身の健康状態に関心を持ったり、健康の保持増進に努めたりする。
	1	(知及技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解することができる。 (思判表力)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定したりすることができる。 (学・人)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養うことができる。	(知・技)自分自身の興味・関心やよさなどの個性を理解しようとしている。 (思・判・表)日常生活について実現可能で具体的な目標を立てたり、意思決定しようとしている。 (主学)希望や目標を持って、自己のよさを生かして主体的に活動する態度を養おうとしている。	【学級活動】 「(3)一人一人のキャリア形成と自己実現」	キャリアパスポートを活用した取り組み。 ・自分自身の良さや好きなことを見つける、知る ・学期の目標をたてる ・目標達成に向けて主体的に活動する ・学期末に振り返る 等
	3	(知及技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けることができる。 (思判表力)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組むことができる。 (学・人)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養うことができる。	(知・技)児童会や委員会の活動について知るとともに、運営の仕方や異年齢集団による交流の仕方等を身に付けようとしている。 (思・判・表)児童会や委員会の一員として、学校生活の充実と向上を図るための課題や活動計画、役割等について話し合い、協力して取り組もうとしている。 (主学)多様な他者と互いのよさを生かして協働し、よりよい学校生活をつくろうと積極的に取り組む態度を養おうとしている。	【児童会活動】 ・児童会役員選挙 ・児童集会 ・6年生を送る会	児童会役員選挙 ・選挙規則や選挙の方法について知る。 ・投票箱や記載台を利用し、実際の選挙の雰囲気味わう。 児童集会 ・集会活動の経験を積み、よりよい人間関係を形成する。 ・学年発表や挨拶などの割り当てられた役割を遂行する。 6年生を送る会 ・6年生の卒業をみんなで祝福し、全児童で楽しく関わり思い出を作る。

留意点 引継ぎ等	
-------------	--

令和 7 年度 小学部 3年（ⅡC課程） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／ 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	しょうがくどうとく ゆたかなこころ 1	道徳科担当3名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	4	学校の生活で楽しみにしていることについて考えるなかで、これからの学校生活への期待を膨らませ、学校の生活を楽しむことができる。	学校の生活で楽しみにしていることについて考えるなかで、これからの学校生活への期待を膨らませ、学校の生活を楽しもうとしている。	よりよい学校生活集団生活の充実 「たのしいがっこう」	学校生活には、学習や行事などいろいろな活動があることを知り、どんなことが楽しみかを考え、期待感を持って教師や友達と活動できるようにする。
	4	どんなときにどんな挨拶をするのか、そのときお互いの気持ちはどうなるのかを考え、進んで気持ちのいい挨拶ができる。	気持ちのよい挨拶を心掛け、進んで挨拶したり、挨拶を返したりしようとしている。	礼儀 「あいさつ」	登下校や学習の始まり、終わりの挨拶、食事の時の挨拶など、いろいろな場面で使われる挨拶言葉を学び、実践できるようにする。
	4	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすることができる。友達を意識し、仲良くすることができる。	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にしようとしている。友達を意識し、仲良くしようとしている。	生命の尊さ 「うまれたてのいのち」 人権・平和 「平和ってなあに？」	生きている証に気づき、自分の誕生を心待ちにしていた家族の思いや、愛情をもって育ててくれた家族の思いを知り、生命の大切さを学ぶ。友達と仲良くかわり、楽しく過ごすようにする。
2 学期	4	良いことと悪いことの区別をし、良いと思うことを選んで行おうとすることができる。	良いことと悪いことの区別をし、良いと思うことを選んで行おうとしている。	善悪の判断、自律、自由と責任 「なにをしているのかな」	積極的に行うべきよいことと、人としてはいけないことの区別ができるようにする。
	6	日頃様々な場でお世話になっている人があることに気づき、お世話になっている人々に感謝の気持ちを伝えることができる。	日頃お世話になっている人々に気づき、お世話になっている人々に感謝の気持ちを伝えようとしている。	感謝 「ありがとう」	家庭や学校生活の中で、自分やみんなのために、いろいろなことをしてくれる人があることに気づき、どんな言葉を掛けたらよいのか、また、感謝の気持ちを伝えるためにどうしたらよいかを考え実践していく。
	4	自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとすることができる。	自分の特徴に気づき、長所を伸ばそうとしている。	個性の伸長 「じぶんのよいところ」	ほめられたり注意されたりする中で、自分の長所や短所を知り、長所を伸ばしたり短所を改めたりすることを学ぶ。
3 学期	4	友達と仲良くし、助け合おうとすることができる。	友達と仲良くし、助け合おうとしている。	友情、信頼、平和 「みんなとなかよく」	友達と協力したり、助け合ったりする中で、友達のよさを実感し、友達と仲良くする大切さを学ぶ。
	3	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすることができる。	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にしようとしている。	規則の尊重 「きまりについてかんがえよう」 「みんなでつかうものの」	集団生活において約束やきまりがあることを知り、身の回りの公共物や公共の場所の使い方や過ごし方についてどのようにすべきかを学ぶ。
	2	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うことができる。	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行おうとしている。	希望と勇気、努力と強い意志 「がんばるこころ」	自分のやるべき勉強や仕事にはどのようなものがあるかを知り、それらをやり抜くことの意義を学んだ上で、実践することができるようにする。
留意点 引継ぎ等					